

沖縄県内で実施を計画している訓練内容 自由降下訓練(伊江島補助飛行場)

陸上自衛隊の部隊が嘉手納基地から飛来し、伊江島沖合の海上及び伊江島補助飛行場において航空自衛隊、陸上自衛隊及び米空軍の航空機※から自由降下及び器材の投下(昼間・夜間)を実施します。なお、訓練間、小銃は携行しますが、実弾及び空砲は使用しません。

※ C-130H及びMC-130による伊江島補助飛行場・滑走路での離着陸はありません。

【期間】令和6年10月10日(木)～10月13日(日):機動展開、訓練準備

令和6年10月14日(月)～10月18日(金):自由降下訓練(自由降下員:約40名)

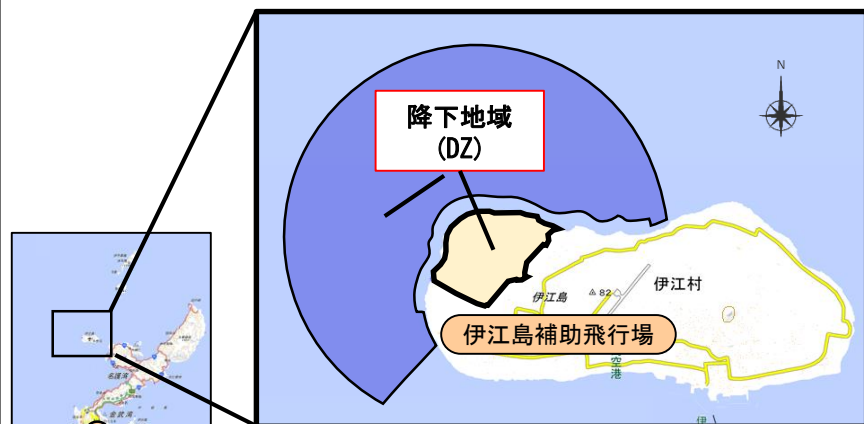
【参加部隊】自衛隊:陸上総隊(約60名、車両10両程度、ボート5艇程度、UH-60、CH-47)、
航空支援集団(C-130H)

米軍:米陸軍(約10名)、米空軍(約5名、MC-130、CV-22)、米海軍(約5名)、米海兵隊(CH-53)

豪軍:豪陸軍(約5名)

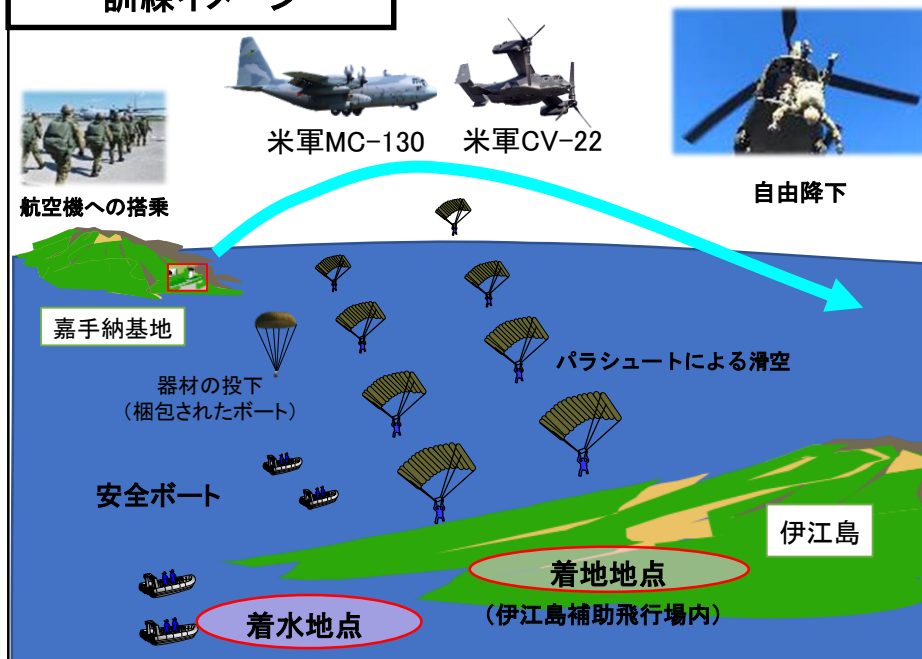
加軍:加陸軍(約5名)

訓練予定場所



嘉手納基地
(準備地域)
(発進飛行場)

訓練イメージ



航空機への搭乗

米軍MC-130

米軍CV-22

自由降下

嘉手納基地

器材の投下
(梱包されたボート)

安全ボート

着水地点

着地地点

(伊江島補助飛行場内)

伊江島